



令和3年度

学 校 要 覧

大仙市立西仙北中学校

学年	学級	男子	女子	計
1年 煌華 学年	A組	12	10	22
	B組	12	9	21
	E組	1	0	1
	F組	0	2	2
	計	25	21	46
2年 蒼天 学年	A組	13	13	26
	B組	13	13	26
	E組	1	0	1
	F組	0	1	1
	計	27	27	54
3年 奏星 学年	A組	11	10	21
	B組	10	10	20
	E組	1	0	1
	F組	1	0	1
	計	23	20	43
全校	合計	75	68	143

校 歌
 作詞 佐々木 正吉
 補作 菅 原 瞳
 作曲 後 藤 洋

- 一 鳥海山 仰ぎみる
 立志の丘に 風清く
 共に学ぼう 希望を胸に
 われらの夢が 咲くように
 生き抜く力 はぐくもう
 ああ 西仙北 中学校
 心の大地
- 二 雄物川 洋洋と
 大地潤し 野を拓く
 共に語ろう 絆を胸に
 われらの夢が 咲くように
 未来に向かい はばたこう
 ああ 西仙北 中学校
 心の泉



1 学校の概要

1 所在地 〒019-2112 秋田県大仙市刈和野字田中蟻塚12番地

(JR奥羽本線「刈和野駅」から1.6km)

電 話：0187-75-1108 FAX：0187-75-2735

メールアドレス：nb-nishisentyu@edu.city.daisen.akita.jp

ホームページ：http://www.edu.city.daisen.akita.jp/~ns-nishisenbokutyu/

ブ ロ グ：https://nishisenboku.at.webry.info/



ブログQR→

2 大仙市立西仙北中学校誕生

平成24年4月1日、大仙市立西仙北東中学校(約150名)と大仙市立西仙北西中学校(約60名)が統合し、「大仙市立西仙北中学校」となりました。校舎は、旧西仙北東中学校校舎です。今年度で創立10年目を迎えます。

この統合により、旧西仙北町地区内に小学校が1校(4小学校が1校に統合)、中学校が1校となりました。

生徒たちの通学は、徒歩、自転車、スクールバスとなりました。スクールバスは、10台で運行します。西仙北小学校と共通のバスで、朝は、本校で生徒を降ろし、小学校へ向かい、帰りは、小学校で児童を乗せて、中学校に来て、生徒を乗せていきます。帰りのバスは午後4時50分バスに加え、午後7時バスが運行されており、部活動の面でも便利になっています。

3 校訓について

(初代校長である佐藤心一先生より)

「立志」 志を立てること。将来の目的を定めて成し遂げようとする。

「善心」 人の道にかなったよい心。良心に恥じない心。精進する心。また、清浄な慈悲の心。

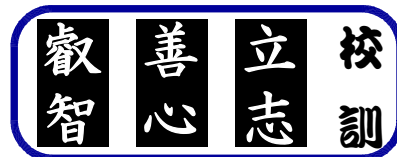
「叡智」 すぐれた知恵。深く物事の道理に通じる才知。哲学で、物事の真実在の理性的、悟性的認識。また、それを獲得しうる力。ソフィア。

新生西仙北中学校のスタートにあたり、校歌に込められた新しい学校への思い「立志の丘」から「立志」を一番目にもってきました。キャリア教育の根幹をなす自分のあるべき姿、自分が向かおうとしている将来の姿、これらをもつことが、人生への意欲、生きる意欲、生きる力に通ずると考え「立志」としました。

「善心」は仏教用語ですが、「知・徳・体」の「徳」にあたる部分です。今の心のボルテージを少しでも上げようと努力する生徒に育ってほしいと思います。また、「善心」は「ゼンシン」という響きをもち、「前進」につながります。常に、前進し、新しい自分との出会い、新しい自分をつくってほしいです。心の教育の充実を期します。

「叡智」は、その名のとおり「知」に通じます。学校教育で学んだ「知識」が「生きて働く力」に変わるの「知恵」として身に付いたときです。豊かな人生を送るための「叡智」を中学校3年間で身に付けてほしいです。

以上の願いを込めた校訓「立志(りっし) 善心(ぜんしん) 叡智(えいち)」としております。



II 学校経営の要点

学校教育目標 **学び合い 支え合い 高め合い**



◇ 求める生徒像 **学び続ける生徒 豊かさを求める生徒 自己表現できる生徒**

〈校訓〉 **立志 善心 叡智**

先行き不透明な時代だからこそ・・・
「臨機応変な対応力」を身に付けさせたい
コロナ禍でみんなが疲弊している世相だからこそ・・・
「心寄せ合おう 立志の丘で」を合い言葉に

◇ 具体的な生徒像

学び続ける生徒

- ・ 学びに主体的に向かう生徒
- ・ 自分の考えをしっかりとる生徒
- ・ 自分を取り巻く全てから学ぶ生徒

豊かさを求める生徒

- ・ 感動できる生徒
- ・ 互いの立場を尊重し、認め合える生徒
- ・ 人の悲しみや痛みを分かろうとする生徒

自己表現できる生徒

- ・ 様々なことに「気づき、行動できる」生徒
- ・ 自分の言葉で伝えられる生徒
- ・ 状況判断が迅速で、的確にできる生徒

◇ 具体的な方策(場)

学び続ける生徒

- ・ 「あれ?」「なぜ?」「やってみよう!」と思わせる課題や題材提示及び導入、展開、振り返り
- ・ 教師の姿勢、共通理解に基づく指導
- ・ 同僚性の構築を目指した校内授業研究会
- ・ 新学習指導要領の趣旨を理解した授業改善

豊かさを求める生徒

- ・ 生徒指導体制の整備と充実
- ・ 読書活動の推進
- ・ あらゆる教育活動での道徳教育の充実
- ・ ふるさと・キャリア教育の充実
- ・ 話し合い活動を重視した学級活動の充実

自己表現できる生徒

- ・ 教科での言語活動の充実と特別活動での自己実現
- ・ 全校生徒集会の実践・継続
- ・ 学校祭(立志祭)や体育的行事、体験学習等における生徒の企画・運営及びその指導の充実
- ・ 「困難な場面」の意図的な設定と支援・称揚のバラス

◇ 学校教育目標を実現するために義務教育9年間及び次のステップを見通した指導(開かれた教育課程の充実) 学: 学び合い 支: 支え合い 高: 高め合い

学ー学習指導

- (1) 授業改善「自分がある学び合い」
- (2) 授業と家庭学習との連携、家庭学習強調期間の設定
- (3) 西仙北地域の幼保・小・中・高との連携(学びの連続性・継続性)
- (4) 学校図書館の充実、朝読書推進
- (5) 自分を高めるものへの挑戦(漢字検定・数学検定・英語検定(IBATESTを含む)・歴史検定、各種研究発表等に関する情報提供と奨励)

支ー道徳教育、生徒指導、キャリア教育

○ 生徒指導、生徒支援

- (1) 基本的生活習慣の確立
- (2) 不登校・いじめ等の早期発見、早期対応及び専門機関等との連携
- (3) 生徒指導の三機能を生かした実践

○ 道徳教育

- (1) 思いやりの心を育てる道徳教育及び福祉の心を育てる諸活動の実践

○ ふるさと・キャリア教育

- (1) キャリア教育での基礎的・汎用的能力(人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力)を全教育活動で育成し、将来を見通した進路指導の充実、教科等におけるふるさと・キャリア教育の推進
- (2) 学級活動(進路学習の時間)を核とし、職場訪問、職場体験、高校に関する情報の収集、講話集会、上級学校(専門学校・大学等)訪問の実施

学・支・高ー地域に開かれ、地域と共にすすめる

- 特色ある教育活動「西仙北中学校地域活性化プロジェクト」
- (1) 地域活性化に貢献できる生徒の育成、相互交流による地域貢献活動の実践。「大仙教育メソッド、小・中連携」
 - ・ 西仙北支所地域活性化推進室との連携、ゲストティーチャーの活用、国際教養大等の活用、地域の文化財や美術館等の活用
 - (2) ふるさと・キャリア教育の推進
 - ・ ボランティア活動による触れ合い活動の一層の推進。
 - (3) 学校体制で確立するPDCACAサイクルによる学校評価システムの活用(学力・学習状況調査、保護者・生徒学校生活アンケート等)
 - ・ 内部評価や外部評価結果の分析と取組・実践の改善、及び学校評議員会等の効果的な活用を図る。

高ー特別活動

- (1) 生徒会活動の推進・充実～集会やボランティア活動の推進
- (2) 生徒のアイデアや体験的な活動を生かした学校行事創造・実践
- (3) 地域に根ざしたキャリア教育の推進(進路学習)

同僚性の構築を目指した校内授業研究会 研究主題 **生徒が「分かる、できる、楽しいと実感できる授業」の実践～「つなぐ」を意識した学び合いを生かす授業の追究～**

- (1) 秋田型探究学習や課題解決型授業の充実・改善
- (2) 「学び合い」を充実させるために・・・
 - ・ 個で考える時間の保障
 - ・ 個の考えをしっかりとる話し合い活動
 - ・ 話し合いの内容が個に返る
 - ・ 今日の授業で「何を学んだか」「何が出来るようになったか」を確実に把握(振り返り)
- (3) 積極的に「質問できる」生徒の育成
- (4) 生徒全員に配付されたタブレット型PCを、授業はもちろん、学校生活全体を通し、道具として効果的に活用できる生徒の育成

教師の姿勢

- 教師は「授業で勝負!」子どもも教師も目が輝いている授業
- (1) 授業改善「主体的・対話的で、深い学び」の実現(研究・研修)
 - ※ 魅力的かつ関心・意欲を引く導入→自力解決・自分の考えの形成→「学び合い」→まとめ・振り返り→次時への意欲
 - (2) 失敗を恐れない活動とその後の態度
失敗から学ぶ。「過ちて改めざる、これを過ちという」
 - (3) ちょっとだけ変えて、また、訊いて実践する積極性も
現状維持は後退。昨年と同じでない創意工夫を。
 - (4) 生徒(人間)尊重
生徒を一人の人間として対応する謙虚さ、及びその言動。
 - (5) 深い思索を平易な言葉で
生徒が分かる平易な言葉で、濃い内容の要点を的確に。
 - (6) 教えることは学ぶこと(Teaching is Learning.)
教えるということは、常に自分がそこから学んでいること。
 - (7) 開かれた学校のさらなる推進
学校と地域が双方向で交流・実践。
 - (8) 連携研修の充実
幼保・小・中・高連携とともに計画的な校内授業年間計画。生徒の視点に立った「学びの連続・継続」を意識した指導
 - (9) チームワーク・フットワーク・インサイドワーク・ネットワーク～情報を発信する生徒・教職員・学校
情報発信ができる学校づくり。何事にも素早く的確な対応ができる生徒・教職員・学校。

Ⅲ 年間行事予定

- 4月**
- 5(月) 新任式、始業式、給食開始
 - 6(火) 第12期生「入学式」
 - 7(水) 新入生歓迎会
 - 8(木) ひまわり化粧
 - 12(月) 「世界一のひまわり」開花
学級役員認証式、部活動発足会
 - 14(水) PTA授業参観、PTA総会・学年懇談
 - 15(木) 全校実力テスト
 - 24(土)・25(日) 郡市春季大会
全県春季バドミントン大会
 - 28(水) 生徒総会
 - 30(金) NISHISEN陸上(校内陸上記録会)
- 5月**
- 1(土) 開校記念日
 - 11(火) PTA評議員会
 - 18(火)・19(水) 郡市陸上競技大会
(今年より県営陸上競技場：雄和にて開催)
 - 26(水) 避難訓練(地震想定)
 - 28(金) 情報モラル・SNS教室
- 6月**
- 1(火) 衣替え
 - 16(水) フリー参観日
郡市総体壮行会(西仙北小6年も参加)
 - 18(金)・19(土) 郡市総合体育大会
 - 21(月) 6月19日の振替休業日
 - 24(木) 前期中間テスト
 - 29(火) 芸術鑑賞会(わらび座)
- 7月**
- 2(金) PTAフリー授業参観日&親子講演会
 - 7(水) 第1回学校評議員会
 - 10(土)～12(月) 全県総合体育大会
 - 17(土) 吹奏楽コンクール県南地区大会
 - 17(土)・18(日) 通信陸上競技大会
 - 19(月)・20(火) 1年宿泊体験学習(白神)
 - 20(火)～8月20(日) 夏季休業
 - 24(土)～28(水) 全県少年野球大会
 - 29(木) 吹奏楽コンクール秋田県大会
- 8月**
- 13(金)～15(日) 学校閉庁
 - 15(日) ふるさと西仙まつり
 - 26(木) 田沢湖駅伝競走大会
- 9月**
- 1(水)～3(金) 3年修学旅行、2年職場体験
 - 11(土)・12(日) 郡市新人総合体育大会
 - 17(金) 前期期末テスト、立志祭テーマ集会
 - 19(日) 全県駅伝競走大会
- 10月**
- 1(金) 学校祭予行
 - 2(土) 前日祭
 - 3(日) 学校祭「立志祭」一般公開
 - 4(月) 10月2日の振替休業日
 - 5(火) 10月3日の振替休業日
 - 8(金) 前期終業式
 - 11(月)・12(火) 秋季休業
 - 13(水) 後期始業式
 - 21(木) 合唱コンクール(和ピア)
 - 22(金) にしせん駅伝&マラソン&なべっこ
 - 26(火) 美郷町新人駅伝競走大会
 - 28(木) 本校にて仙教研「進路研究会」開催
 - 29(金) 生徒会立会演説会、生徒会役員改選
 - 31(日) 吹奏楽部定期演奏会(大綱交流館)
- 11月**
- 1(月) 冬季スクールバス運行開始
 - 5(金) 大曲仙北小中学校音楽祭(市民会館)
 - 8(月) 生徒会・学級役員認証式
 - 15(月) お弁当の日
 - 18(木) 2年生上級学校訪問
 - 26(金) 後期中間テスト
- 12月**
- 1(水) スクールバス冬季時間開始
PTAフリー授業参観日
 - 2(木) 秋田県学習状況調査
 - 18(土) アンサンブルコンテスト県南地区大会
 - 26(日)～1月13(木) 冬季休業
- 1月**
- 27(木) 公立高校前期選抜学力検査等実施
 - 28(金) 1・2年綱より

Ⅳ PTA・職員一覧

PTA 役員 員	会 長	佐々木
		金 謙 田
	副 会 長	嵯峨 千葉雅一(校長)
		小野
	監 事	太田 斎藤
		佐藤 進藤 斎藤
	母 親 委 員	

学 年 部 役 員	1 年 部 長	鈴木
	副 部 長	佐藤
	2 年 部 長	信田
	副 部 長	佐々木
	3 年 部 長	天野
	副 部 長	小笠原
事 務 局	幹 事 (会計)	後藤 (教頭) 阿部 (主査)

(敬称略)

No.	職名・校務	氏 名	担当教科名	担当部活動
1	校 長	千 葉 雅 一		
2	教 頭	後 藤	国 語	バドミントン
3	主 査	阿 部	(事務)	
4	養 護 教 諭	古 村		
5	栄 養 教 諭	佐々木		(西部給食センター)
6	栄 養 教 諭	齋 藤		(西部給食センター)
7	教 務 主 任	竹 村	音 楽	吹奏楽
8	生 徒 指 導 専 任	田 中	美 術	バドミントン
9	1 学 年 主 任	吉 田	数 学	卓球
10	1 年 A 組 担 任	佐 藤	数 学	バスケットボール
11	1 年 B 組 担 任	津 嶋	保 体	バレーボール
12	1 年 学 年 担 任	佐々木	国 語	バスケットボール
13	社 会 科 指 導	永 澤	社 会	
14	2 学 年 主 任	佐 藤	保 体	バレーボール
15	2 年 A 組 担 任	山 内	社 会	野球
16	2 年 B 組 担 任	武 藤	英 語	卓球
17	F 組 担 任	竹 村	家 庭	生活文化
18	2 年 学 年 担 任	佐々木	英 語	バドミントン
19	3 学 年 主 任	佐 藤	技 術	ソフトテニス
20	3 年 A 組 担 任	栗 山	理 科	ソフトテニス
21	3 年 B 組 担 任	柴 崎	国 語	吹奏楽
22	E 組 担 任	瀧 澤	英 語	生活文化
23	3 年 学 年 担 任	仲野谷	理 科	野球
24	教 育 専 門 監	中 山	数 学	(大曲中所属)
25	教 育 専 門 監	佐々木	英 語	(平和中所属)
26	A L T	シ ョ ー タ ー		(市教育研究所所属)
27	技 能 主 任	鈴 木	研 究 主 任	栗山
28	校 務 補 助	田 村	生 徒 指 導 主 事	吉田
29	スマイルサポーター	佐 藤	進 路 指 導 主 事	佐藤
30	スクールのカラー	藤 本	道 徳 推 進 教 師	山内

Ⅴ 生徒数の推移

平成24年	214名	平成25年	207名	平成26年	198名
平成27年	168名	平成28年	157名	平成29年	173名
平成30年	179名	令和元年	173名	令和2年	154名
令和3年	143名				

2月

- 1(火) 生徒総会
- 4(金) 西仙北小6年生体験入学
- 4(金) 公立高校前期選抜合格発表
- 5(土) アンサンブルコンサート
- 9(水) 第2回学校評議員会
- 10(木) 綱のはし・小綱つけ、刈和野大綱引き
- 18(金) 1・2年スキー教室(協和)
- 24(木) PTA授業参観日
- 25(金) 後期期末テスト

3月

- 8(火) 公立高校一般選抜学力検査
- 9(水) 3年生を送る会
PTA監査・役員会
- 12(土) 第10期生奏楽学年「卒業式」
- 14(月) 3月12日の振替休業日
- 16(水) 公立高校一般選抜合格発表
- 18(金) 修了式
- 22(月)～4月4(月) 春季休業
- 29(火) 離・退任式
- 30(水) 新入生登校日

新型コロナウイルスの感染状況によっては、行事の変更及び中止もありますことを、ご了承願います。